

第13回アスペルギルス研究会プログラム

【日時】令和元年9月14日（土）午後1時～6時

【会場】大田区産業プラザpio 3階 特別会議室

開会の辞：複十字病院 倉島篤行

Session 1 13:05～14:05 座長 泉川公一（長崎大学病院 感染制御教育センター）

1. *Aspergillus fumigatus* の細胞外小胞の解析
山越 智（国立感染症研究所、真菌部）
2. 糸状菌の病理組織自動診断システムの開発
澁谷和俊（東邦大学 病院病理学講座）
3. 気管支擦過細胞診で分生子頭と発芽管が認められた空洞形成性肺アスペルギルス症
木村雅友（近畿大学病院 病理診断科）

【Coffee Break 20分 写真撮影】

Session 2 14:25～16:05 座長 鈴木純子（国立病院機構東京病院 呼吸器センター内科）

4. アゾール耐性 *A. terreus* を含む多菌種が分離された侵襲性肺アスペルギルス症の一例
芦澤博貴（長崎大学病院 呼吸器内科）
5. VRCZ に治療抵抗性を示した *Aspergillus nomius* による肺アスペルギローマ症
軽部隆介（堺市立総合医療センター 呼吸器外科）
6. HapE 変異を有した患者由来アゾール耐性 *A. fumigatus* の表現型評価
伊藤裕也（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科学分野（第二内科））
7. 輸入農産物を介して国内に流入した薬剤耐性アスペルギルスの表現型および病原性の解析
浦野 凌（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床感染症学分野）

8. 臨床および環境分離 *Aspergillus fumigatus* アゾール感性株における *cyp51A* 遺伝子多型
馬嶋秀考 (千葉大学真菌医学研究センター、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
統合呼吸器病学)

(Coffee Break 30分)

(16:10~16:30 6階 「F会議室」にて世話人会)

Session 3 16:35~17:55 座長 詫間隆博 (昭和大学医学部内科学講座 臨床感染症学部門)

9. 当院における慢性肺アスペルギルス症に対する外科治療の検討
深見武史 (国立病院機構東京病院 呼吸器センター外科)
10. 肺真菌症に対する外科治療成績
池田直樹 (堺市立総合医療センター 呼吸器外科)
11. Immunocompetent host に発症したアスペルギルス気管気管支炎の一例
柘田 元 (堺市立総合医療センター 呼吸器内科)
12. 当院における慢性進行性肺アスペルギルス症予後不良因子の検討
平野 瞳 (国立病院機構茨城東病院 胸部疾患・療育センター 内科診療部呼吸器内科)

閉会の辞：千葉大学真菌医学研究センター 亀井克彦

※なお、研究会終了後、4階 コンベンションホール「鶯」にて情報交換の場を用意しておりますので、ぜひご参加下さい。